

安全安心なまちづくりのための  
セキュリティ / IoT 技術



主催：情報科学部 ネットワークデザイン学科

情報セキュリティ技術とIoT（モノのインターネット）技術の融合は、地域社会での市民や企業の活動における様々な課題解決手段として期待されています。その成功実例や今後応用が期待される新技術を紹介するとともに、これらの技術が地域社会に広く受け入れられるための基盤のあり方や方策について、行政、施策、技術の立場からオープンに議論します。シンポジウムにはどなたでもご参加いただけます。

入場無料  
事前登録制  
定員 100 名

開催日時

2019年 5月 29日 (水) 17:30 ~ 20:00  
開場 17:00

会場

大阪工業大学 梅田キャンパス  
OIT 梅田タワー 2階 203 セミナー室  
(大阪市北区茶屋町 1-45)

基調講演

“データの地産地消”に基づいた  
地域 IoT 基盤の構築  
～ 社会的価値も経済的価値も創るソーシャル ICT ～

国立研究開発法人 情報通信研究機構 ソーシャル ICT システム研究室長

荘司 洋三 氏



1999年 大阪大学 大学院博士後期課程を修了し、郵政省 通信総合研究所（現在の国立研究開発法人 情報通信研究機構）に入所。以降、ミリ波通信システム、光通信システム等の研究開発に従事し、デジタル TV 地上波の 60GHz 帯伝送に世界で初めて成功した他、同 60GHz 帯を用いる WPAN システムの IEEE 標準化活動においては、新たなチャネルモデル (TSV モデル:Shoji-Sawada-Salah-Valenzuela モデル) を提案し採択されるなどの功績を残す。2010 年度 英国 University College London 客員研究員を務める。2014 年度より現職。“データの地産地消”や“人流・物流にデータの流通も託す”などの独自の提案概念に基づいた、地域 IoT 基盤の在り方について研究活動を推進している。



アクセス方法の詳細は以下のページをご覧ください  
<http://www.oit.ac.jp/rd/access/>



プログラム

- 17:30 - 17:40 オープニング  
佐野睦夫 大阪工業大学 情報科学部長
- 17:40 - 18:25 基調講演
- 18:35 - 19:55 パネルディスカッション  
パネラー  
荘司 洋三氏 情報通信研究機構 室長  
関 寛 氏 枚方市役所 情報推進課 課長代理  
福澤 寧子 大阪工業大学 情報科学部 教授  
山内 雪路 大阪工業大学 情報科学部 教授  
モデレータ 酒澤 茂之 大阪工業大学 情報科学部 教授
- 19:55 - 20:00 クロージング

参加お申込み



お名前とふりがな、ご所属、電話番号、メールアドレスを明記し、2019年 5月 22日 (水) までに  
Sympo2019-IN@rsh.oit.ac.jp  
宛にメールでお申し込みください。

>>> About Us

情報科学部 ネットワークデザイン学科はヒト、コト、モノ、社会がつながる未来をデザインする学科です。情報ネットワークの社会における役割や責任を深く理解し、安心して快適に使える安全なネットワークや IoT システムをトータルにデザインできる、たくましい技術者を育成します。

シンポジウム終了後、情報交換会を予定しています

本件についてのお問い合わせ先

〒 573-0171 枚方市北山 1-79-1 大阪工業大学 情報科学部 事務室  
Tel: 072-866-5301 E-mail: Sympo2019-IN@rsh.oit.ac.jp